

令和 2年 9月 4日

美幌町社会教育委員長 牛 島 吉 蔵 様

美幌町教育委員会  
教育長 矢 萩 浩

第8次美幌町社会教育中期計画の策定について（諮問）

美幌町教育委員会では、昭和61年度より5～6か年を期間とする社会教育中期計画を策定し、現在第7次美幌町社会教育中期計画（平成28年度～令和3年度）に基づき社会教育行政の諸施策を取り進めておりますが、現計画が令和3年度をもって最終年度を迎えることから、次期計画となる第8次美幌町社会教育中期計画を策定します。

この間、社会環境は目まぐるしく変貌しており、多様化・複雑化する社会環境に対応するため住民の多様な学習要求の実現や、こうした社会を生き抜くために必要となる学習の提供など、社会教育行政としてこれらの諸問題解決に向けた取組が引き続き必要な状況となっております。

平成30年12月に中央教育審議会において取りまとめられた「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」では社会的に困難な状況に置かれている、あるいは社会的に孤立している住民の学びと社会参画への支援、あらゆる主体（個人、団体・機関等）と協働した地域づくりを社会教育が基盤となって推進することが新たな方向性として求められております。

こうした方向性を踏まえつつ、本町における社会教育行政が果たすべき役割等を再確認しながら、第6期美幌町総合計画における教育分野の基本目標である「夢をはぐくむ体験！あたたかい人をつくるまちづくり」の実現、さらには美幌町教育目標及び美幌町教育大綱に定める基本方針の実現を目指して、学校・地域・家庭等あらゆる力を結集し、時代の変化を的確にとらえながら本町社会教育のより一層の充実を図ってまいりたいと考えております。

つきましては、令和4年度～令和9年度までの6年間を計画期間とする第8次美幌町社会教育中期計画の策定について次のとおり諮問いたします。

記

1. 答申期限 令和4年1月末日まで